

「日野町地域おこし協力隊」募集要項

少子高齢化が進行し、地域の活力が失われつつあるこの町を「地域おこし協力隊」の新しい力を借りながら活性化の足掛かりをつかみ、地域の力を維持・強化するため「日野町地域おこし協力隊」を募集します。

1. 鳥取県日野町の紹介

日野町は、鳥取県南西部の中国山地の山間に位置する東西20km、南北12.5km、総面積133.98㎏の町です。町の中央を一級河川日野川が流れ、町の周囲は岡山県新見市、鳥取県江府町、伯耆町、日南町に接しています。

かつては、日本の近代化を支えた「たたら製鉄」による鉄の主産地であり、その痕跡を数多く残し、また「出雲街道」の宿場、交通の要所として栄え、国道180号、181号、JR伯備線が町の中央を走っています。近隣都市の米子市までは車で約40分、大阪、広島までは約3時間程度です。

町の主な産業は農林業で、清流に育まれた日野米を主として、ソバ、白ネギ、シイタケなどのほかスズハラ餅なども特産として有名です。

主な観光資源は県と町の鳥に指定されている「オシドリ」、全国で一つしかない縁起の良い名前を持つ「金持神社（かもちじんじゃ）」などが有名で、近年では地域の歴史文化や自然を楽しんでもらうエコツーリズムも盛んになりつつあります。

2. 地域おこし協力隊募集の具体的内容

<p>業務概要</p>	<p>荒廃農地等の再生・日野町特産品のマーケティング及び販路開拓</p> <p>【 活動支援（活動拠点）団体：「ねうあぐり倶楽部」 】</p> <p>※ねうあぐり倶楽部ホームページ http://newagri.co.jp/</p> <p>○有限責任事業組合（LLP）ねうあぐり倶楽部の活動を基盤に日野町全域を活動エリアとし、ユーザー目線に立って日野町らしい新たな特産品の創出～確立をサポート・コーディネートする。</p> <p>《活動例》</p> <p>①遊休農地・荒廃農地の再生、植樹、収穫</p> <p>②日野町特産物を活かした商品開発及び販路開拓。</p> <p>【希望する人材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫を重ねて自ら起業を目指し、汗をかくことをいとわない意欲のある方 ・ 消費者ニーズ・トレンドに対応でき、情報発信スキルやセンスを備えている方 ・ 誰とでも積極的に交流し、地域をセールスできる社交性や営業力を備えている方
<p>雇用形態・期間</p>	<p>(1) 地域おこし協力隊（非雇用型）として日野町長が委嘱する。</p> <p>※町との雇用関係はありません。</p> <p>(2) 活動支援団体を活動拠点とする。</p> <p>(3) 委嘱期間は委嘱の日から令和7年3月31日までとする。 (以降1年ごとに更新可、最長3年間)</p> <p>(4) 活動時間：1日8時間、月20日程度（160時間／月）</p> <p>(5) 報償費 166,600円／月を支給する。</p>
<p>福利厚生</p>	<p>○町との雇用関係はありませんので健康保険料国民年金等は隊員負担になります。</p> <p>○住居は町または活動支援団体が指定した住宅に入居していただきます。</p> <p>○生活に必要な物品、光熱水費等は隊員負担です。</p>
<p>募集対象</p>	<p>次に掲げる要項をすべて満たす方。</p> <p>(1) 年齢：18歳以上40歳未満</p> <p>(2) 性別：不問</p> <p>(3) 居住地要件（現在お住まいの住所地）： ○3大都市圏内の都市地域、政令指定都市または地方都市（過疎、山村、離島、半島などの条件不利地域に該当しない市町村）にお住まいで、活動期間中、日野町に住民票を移動し居住することができる方（居住地要件について詳しくはお問い合わせください）。</p> <p>(4) 資格等： ○普通自動車免許を所持されている方。</p>

	○心身ともに健康な方で任期終了後に日野町に定住し将来の生計を立てることに意欲的な方。
募集人員	1名
募集期間	毎月末を締切とし、定員になり次第募集を終了します。
受付期間	随時受付
応募手続	(1) 提出書類 ○鳥取県日野町「地域おこし協力隊」応募用紙 様式(1)～(3) ○運転免許証のコピー
選考方法	○1次選考(書類選考) 提出された書類により選考、結果は文書で通知 ○2次選考(面接) 1次選考合格者に対し実施、面接会場は日野町役場
申込問い合わせ先	〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨101番地 日野町役場 企画政策課 TEL 0859-72-0332 FAX0859-72-1484 E-mail kikaku@town.tottori-hino.lg.jp 件名に「地域おこし協力隊」と入力してください。